

懸け橋

創刊号 2016月4月

在宅医紹介システム
登録医療機関対象

船橋市在宅医療支援拠点ニュースレター

船橋在宅医療支援拠点の開設に寄せて

一般社団法人船橋市医師会 会長 玉元 弘次

昨年10月に新しい船橋市保健福祉センターに在宅医療の相談窓口ができました。似たような相談窓口は地域包括支援センター、在宅介護支援センターなどにもありますがこの支援拠点の違いは「退院支援」にあります。当然、病院の地域医療連携室などのソーシャルワーカーや退院支援ナースなども「退院支援」に携わっています。そこで十分に支援が受けられている患者さん、ご家族は問題ありませんが残念ながら十分でない患者さんやご家族もおられます。そのような方々が気軽に相談が受けられ、治療方針などに十分理解された上で今後の治療に関して患者さんやご家族の意思をしっかりと決めていただけるように支援する窓口です。

以下日本医療コーディネーター協会から引用します。

・・・「病気にかかる」という体験はいつも突然です。それは、身体的な苦痛を伴うと同時に、それまで馴染みのない医療という新しい領域に踏み入るために、精神的にも辛い経験です。そのような時だからこそ、医療者側と患者側の間には「立場の違い」から生まれる隙間が生じやすくなります。

その隙間を埋めるための「架け橋」となる存在、それが医療コーディネーター(MC)です。MCが架け橋となることで、患者はその隙間を乗り越え、納得して治療を選択、実施へと進んでいくことができるようになります。それでは、その隙間はなぜ病院の医療者では埋める事が難しいのでしょうか？MCが架け橋となる意味はどこにあるのでしょうか？私たちは、『MCだから出来ること』を紐解き、医療と患者との間にある隙間に光を当てていきたいと思えます。

どうやれば患者は納得して、自分自身で治療を選択し、実施していくのか。患者の自己決定を支えるために必要な専門知識と経験はどう手にしていけば良いのか。私たちは医療コーディネーターという新しい役割作りに挑戦してまいります。・・・

在宅医療支援拠点のスタッフはMCとしての役割も期待されています。この引用文にある「架け橋」こそが求められていると思います。他にも役割はありますが、この点だけは特に期待しています。



『懸け橋』への思い

総括者 松尾 幸代



「船橋」という地名の由来は、日本武尊(やまとたけるのみこと)が東征の折、海老川に船を並べ、その上に板を渡して橋としたことという説が有力です。

この度、船橋市在宅医療支援拠点事業開始にあたって在宅医紹介システムにご登録いただいた医療機関の皆様と、在宅医療支援拠点を繋ぐニュースレターを発行させていただくこととなりました。船橋市民と地域で在宅医療に関わるすべての医療機関や支援関係者の皆様を繋ぐ懸け橋になれるように、との思いを込めて、「懸け橋」と名付けました。



事業総括者
看護師
主任介護支援専門員

30年以上、船橋市在住で市内で働いてきました。スポーツ吹き矢4段、太極拳など健康のために楽しくからだを動かしています。



船橋在宅医ネット(仮称)の顔合わせの会を開催いたします！

日時：平成28年5月12日(木曜) 19時30分～
 場所：銀座アスター津田沼賓館 (JR津田沼駅より徒歩2分)
 ※ 会費制、詳細は同封の別紙をご参照ください

在宅医療支援拠点での在宅医紹介システムにご登録いただいている医療機関は33件(医師会会員・非会員あわせて)となっております。

今後の登録医療機関相互の連携強化や在宅医療支援拠点事業展開についての提案や意見交換等を予定しています。

ご多用とは存じますが、皆さまのご出席をお待ちしております。



ヘルシー船橋フェアで在宅医療についての啓発講演を行いました ～ 在宅医療について考えてみませんか ～

平成28年1月16日(土曜) 東武船橋イベントスペースで開催された「第29回ヘルシー船橋フェア」のイベントコーナーにて、在宅医療についての講演を行いました。当日は多くの市民の方にご参加いただき、在宅医療に対する関心の高さが感じられました。



船橋市医師会 在宅医療担当 中村順哉医師より、船橋市の在宅医療体制や自宅で最期を迎える時の医療についてのお話をさせていただいた他、船橋在宅医療ひまわりネットワーク・当在宅医療支援拠点についての紹介もさせていただきました。

※講演の様子と中村医師のインタビューを

「ふなばしCITY NEWS 平成28年1月30日放送分」(Youtube)でご覧いただけます

社会福祉士・介護支援専門員 (4月1日付着任)
 船橋育ちで、1児の父となった現在も船橋在住です。
 サーフィンと空手をたしなみですが、最近は時間が取れずにいます。



松本 淳



私たちが相談員です



小川 智恵子

社会福祉士・精神保健福祉士・主任介護支援専門員
 一昨年の夏から船橋で働き始めた、船橋初心者です。
 運動は得意ではありませんがフラを楽しんでおり、最近ではステージにも出ています。

一般社団法人 船橋市医師会 船橋市在宅医療支援拠点

〒273-8506 船橋市北本町1-16-55
 船橋市保健福祉センター1階
 電話:047-409-1736
 FAX:047-409-1912
 Mail: info@funabashi-zaitaku.com
 運営時間 平日午前9時～午後5時(土日祝休)

★相談・在宅医紹介実績につきましては
別紙をご参照ください